

会 報

平成21年11月5日

# 教育者会議

第15号

北 海 道

発行：北海道北方領土教育者会議

事務局：北方領土復帰期成同盟内 (電話) 011-205-6500 (FAX) 011-205-6501  
〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2-5 明治安田生命札幌北1条東ビル7階

## 北方領土教育研究セミナー 於：富良野小学校

10月28日(水) 盛会裏に終了しました。

充実した内容の研究会でした。北方領土という言葉をはほとんど聞いたことのない4年生の子どもたちにどこから切り込んで学習の動機付けをするか、苦心したところだと思います。



授業者の佐々木先生は今年度のビザなし交流訪問(択捉島)に参加したことを活用し、写真を提示しながら、ふるさと富良野との違いを見つけるところから始めました。

最後は自身が聞いてきた元島民の声、現島民の声を演出豊かに紹介し、5時間扱いの今後の学習への関心を引き出していました。(指導計画等の資料は別紙で同封します)

1時間では盛りだくさんな感じはありましたが、授業者と上川社会科連盟の先生たちの取り組みの意欲を感じさせてくれた授業でした。

ありがとうございました。

『元島民のお話』では三船志代子さんが出身地択捉島蔭取村での生活



や強制退去された様子などをお話になりました。三船志代子さんは当時のことを絵本にしてあります。『ばあちゃんのしべとろ』です。最初は北方領土絵本コンクールで最優秀となり冊子化されたのですが、作家上坂冬子さんに薦められ出版社からハードカバーで市販されました。瑞雲舎から出されています。（定価 1,500 円＋税）

まだお読みでない方はぜひお読みください。北方領土学習の良い教材にもなります。



来年度、7回目となるこの「北方領土教育研究セミナー」は、網走管内で開催する予定で動き出しています。関係者・関係団体のご支援をよろしくお願いいたします。



ぜひ ご参加を・・・

## 『平成 21 年度第 26 回北方領土学習研究大会』 概要

- 期 日 平成 21 年 12 月 10 日(木)
- 会 場 中標津町立中標津中学校
- 授 業 中学校 2 年社会科「北方の開拓と国境の画定」
- 授業者 千代 大輔 教諭
- 主 催 根室管内北方領土学習研究会 他

※詳細は別紙同封の要項をご覧ください。たくさんの方の参加を期待しています。



政権が民主党中心に代わり、鳩山首相の所信演説にも北方領土問題解決への強い意欲が表明されています。ロシアからも領土問題に関し牽制とも思える発言が相次いでいます。日本の出方を注視している証拠といえます。ロシア相手ですからなかなか難しい状況は続くと思いますが、外交姿勢を支えるのは世論の高揚です。北方領土教育の高まりが不可欠だと思います。小・中・高・大それぞれの学校で北方領土学習を充実させていく必要性が一層強まっていると思います。

各先生の授業実施への努力を強く期待しております。

授業実施への資料・情報提供等の支援も北海道北方領土教育者会議の大切な活動です。できる限りのお手伝いをしたいと思ひますし、その蓄積も増えています。

ぜひ遠慮なく声をおかけください。

(記：事務局員山崎)